

# 講演会・学術系発表企画について

## 目次

講演会・学術系発表企画とは.....	2
企画区分について .....	2
企画の実施形式について .....	2
配信について .....	2
参加にかかる費用について .....	2
保証金について .....	2
参加金について .....	3
企画支援について .....	3
現金・現物援助制度について.....	3
備品貸し出し制度について.....	3
企画場所について .....	3
企画実施場所と収容人数 .....	4
企画実施場所についての注意事項.....	4
希望重複時の判断基準 .....	5
講師・ゲストをお招きする企画について.....	5
企画実施までの流れ .....	5
講師確定の時期について .....	6
営利活動について .....	6
チケット制について .....	6
書籍販売について .....	6
注意事項 .....	7
参加申し込みについて .....	7
企画内容・企画準備について.....	7
その他 .....	8
参照ページ .....	8
今後の予定 .....	8

## 講演会・学術系発表企画とは

講演会・学術系発表企画とは、講師やゲストの方を招いて講演会やトークショーなどを行ったり、ゼミや団体の活動・研究成果を発表したりできる企画形態です。幅広いテーマから企画を作り上げて、一橋祭を「一橋らしさ」で彩ってみませんか？

### 企画区分について

展示などを常設して発表する企画は屋内企画となります。屋内企画との区別がつきにくい場合など、企画形態の区分にあたりご不明な点は、お気軽に担当（大畑：[iks54th.sympo@gmail.com](mailto:iks54th.sympo@gmail.com)）までお問い合わせください。

## 企画の実施形式について

### 配信について

本年度は、弊会による撮影および弊会が提供するプラットフォームを用いた配信は行いませんが、参加団体の皆さまによる撮影、配信は可能な場合があります。事前録画や生配信を行いたい場合、参加申し込みフォームの所定欄にその旨をご入力ください。後ほど担当が個別にご相談する場合があります。

## 参加にかかる費用について

費用	価格	回収日時	備考
保証金	5,000 円	第 1 回参加責任者説明会 (9 月 20 日(水))	繰り越している場合は必要ありません。
参加金	4,000 円		
計	9,000 円		

※企画実施に問題がなければ、企画終了後に保証金を返却いたします。

### 保証金について

一橋祭への参加にあたり、**1 企画につき 5,000 円の保証金をお預かりいたします。保証金は 9 月 20 日(水)の第 1 回参加責任者説明会にてお預かりさせていただきます。**保証金は一橋祭終了後に全額返金いたします。返金は 2023 年度一橋祭の決算終了後（2024 年 1 月前後を予定）になります。なお、保証金返金の詳細は一橋祭終了後にメールにてお知らせいたします。

※昨年度より保証金を繰り越ししている場合は回収いたしません。

※以下の場合には保証金の没収を検討いたします。

- 第 1 回参加責任者説明会（9 月 20 日(水)）以降に参加を取りやめた場合
- 当日の企画時間や内容が事前の報告と著しく異なる場合
- 企画に関連して危険な行為や、他の企画、来場者の迷惑となる行為があった場合
- 弊会の提示した注意事項に対する明確な違反があった場合
- 弊会の注意、勧告に従わなかった場合
- その他、該当団体が一橋祭の運営に支障をきたしたと判断される場合

## 参加金について

今年度は、一橋祭に参加される全ての団体に一律で 1 企画につき 4,000 円の参加金をお支払いいただきます。参加団体の皆さまにはご迷惑をお掛けすることとなり大変申し訳ございませんが、ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。皆さまからいただいた参加金は、開催に必要な備品・設備の補填やパンフレットなどの情宣媒体・会場のインフラ整備などに充てさせていただきます。

※参加金はサービス料ではないため、参加金の支払いを理由とした要望にはお応えできません。

## 企画支援について

### 現金・現物援助制度について

弊会から参加団体に、企画実施に必要な現金や消耗品を援助する制度です。ただし、販売活動（来場者から現金を徴収する行為、カンパを含む）やスポンサー導入を行う団体、および外部団体の皆さまは現金・現物援助の対象外となります。詳しくは「現金・現物援助制度について」の資料をご覧ください。

### 備品貸し出し制度について

弊会から参加団体に、企画に必要な物品を貸し出す制度です。備品の貸し出しを希望される場合は各企画形態の申し込みフォームから希望する備品と個数をご入力ください。詳しくは「備品貸し出し制度について」をご覧ください。

備品は一橋祭準備日、一橋祭当日の朝または企画開始の直前に引き渡し、一橋祭最終日に返却いただく予定です。詳細につきましては、第 2 回参加責任者説明会にてお知らせいたします。

## 企画場所について

企画実施可能場所およびそれぞれの収容人数は以下の通りとなっております。

なお、企画を事前録画または生配信によるオンライン配信のみで実施する場合のみ、大学外施設から企画を実施することが可能です。

上記以外の施設の使用を希望される場合は担当（大畑）までご相談ください。なお、使用施設は参加団体数の増減により変更になる場合があります。

## 企画実施場所と収容人数

施設		通常時		感染症対策時	
建物	教室番号	定員	最大収容数	定員	最大収容数
本館	31 教室	190	285	126	190
本館	36 教室	102	153	68	102
講義棟	301 教室	74	111	49	74
講義棟	304 教室	74	111	49	74
講義棟	401 教室	96	192	64	96
インテリジェントホール		247	370	164	247
兼松講堂 ※1		668	1052	380	570

施設	座席数（概算） ※4
兼松前ステージ ※2※3	90
法人本部棟前ステージ ※2※3	60
体育館ステージ（雨天時のみ） ※3	40
大学外施設（配信のみで実施する場合）	-

※1 兼松講堂は非常に多くの集客が見込める企画のみ使用を検討します。

※2 兼松前ステージ・法人本部棟前ステージは、プロジェクターやスクリーンなど一部備品を使用することができません。

※3 兼松前ステージ・法人本部棟前ステージにおける雨天・荒天時の中止の判断は弊会が行います。雨天時ステージとして体育館ステージを使用できる場合があります。

※4 兼松前ステージ・法人本部棟前ステージ・体育館ステージの座席数について、立ち見は含まれておりません。また、感染症対策に伴い変動する場合があります。

## 企画実施場所についての注意事項

- 使用施設は、各団体のご希望や施設設備、および後述の判断基準を基に弊会が割り振ります。ただし、ご希望に沿えない場合もあります。
- 申し込みの際、企画時間とは別に準備時間をご入力いただきます。講演会・学術系発表企画では同一の教室を複数の企画で使用するため、前日に教室内で企画の準備などを行うことはできませんので、当日の企画前に準備時間を設けます。
- 講演会教室とは別にライブビューイング用の教室を希望される方は、参加申し込み前に必ず担当（大畑）までご相談ください。ただし、こちらもお希望に沿えない場合があります。

- 屋内教室の詳しい配置については、屋内平面図をご覧ください。  
本館（西キャンパス）  
URL：[https://ikkyosai.com/participate/54/img/data/sympo\\_map\\_main.pdf](https://ikkyosai.com/participate/54/img/data/sympo_map_main.pdf)  
講義棟（西キャンパス）  
URL：[https://ikkyosai.com/participate/54/img/data/sympo\\_map\\_lecture.pdf](https://ikkyosai.com/participate/54/img/data/sympo_map_lecture.pdf)
- 企画場所および企画時間は、**10月18日(水)の第2回参加責任者説明会にて確定します。**
- 講師・ゲストをお招きする企画については、企画場所とは別に、講師の方が使用される控室も弊会が割り振ります。企画場所と同様に、第2回参加責任者説明会にて確定します。

## 希望重複時の判断基準

企画の実施場所および実施時間の割り振りについては、できるだけご希望に沿えるように調整しますが、企画同士でご希望が重複した場合、以下の基準に従って判断します。ただし、どの企画にも不利益の生じないよう十分に配慮いたします。

### ① 期限通りに申し込みを行ったか

期限内に申し込んだ団体を、それ以降に遅れて申し込んだ団体より優先します。

### ② 企画実施に際しての学内生の主体性

弊会の掲げる「一橋生の発表の場」という一橋祭の本旨に鑑み、企画実施において学内生がより主体的に携わっている団体を優先します。

### ③ 企画の充実度が高いか

企画の質を高める工夫をしている団体を優先します。この時、おもに参加申し込みフォームにご記入いただいた内容を判断材料とします。

### ④ 見込み集客数

企画内容などから、より教室規模に見合った集客数が見込まれる団体を優先します。

### ⑤ 企画の実現性が高いか

講師やゲストの確定の有無などから、企画の実現が不確定な企画の団体よりも、企画の実現性が高い団体を優先します。そのため、講師やゲストをお招きする場合、その確定が早いほどご都合に合わせやすくなります。

## 講師・ゲストをお招きする企画について

### 企画実施までの流れ

#### ① 企画の方針を決める

参加申し込みまでに、企画のテーマ・形式など、大まかな企画の方針を決定してください。

#### ② 講師と交渉する

講師の方に連絡を取り、出演の交渉を行います。企画場所や企画時間のご希望に沿ううえで、早い段階で講師が決定していることが望ましいです。多忙な講師の場合、数か月先でも予定が入ってしまうことがあるので、早めの打診を心がけてください。

### ③ 講師と打ち合わせをする

9 月 20 日(水)の第 1 回参加責任者説明会にて、企画場所や企画時間、備品割り当ての暫定案を発表します。それを踏まえて、講師の方と当日の流れなどを詳しく打ち合わせおくと、企画の運営がより円滑になります。また、何か企画に変更があれば、担当（大畑）まで直ちにご報告ください。

### ④ 企画実施

一橋祭当日、①～③に基づいて企画を実施してください。

## 講師確定の時期について

極力**9 月 20 日(水)の第 1 回参加責任者説明会までに講師を確定させる**ようご協力ください。なお、講師の確定が遅れるほど、企画情報がパンフレットに掲載されない、企画時間のご希望に沿えないなど様々な問題が生じる場合があります。ご注意ください。

また、**講師確定のデッドラインは、10 月 18 日(水)の第 2 回参加責任者説明会**となります。デッドラインを過ぎても講師が確定しない場合は、企画中止となる場合があります。

## 営利活動について

### チケット制について

企画にチケット制を導入する場合は、下記の点についてご了承いただいたうえで、必ず担当（大畑）までご相談ください。

- チケット制の実施に際して、収支計画・報告（売上目標や実際に生じた利益など）の提出を求められます。
- チケット販売を行う団体は現金・現物援助制度はご利用できません。
- 外部団体はチケット制を導入できません。

### 書籍販売について

企画当日に、発表の延長上として講師の著作紹介や書籍販売などを希望する場合は、下記の点についてご了承いただいたうえで、**10 月 18 日(水)の第 2 回参加責任者説明会までに必ず担当（大畑）まで**ご相談ください。

- 企画当日の書籍販売実施に際して、収支計画・報告（売上目標や実際に生じた利益など）の提出を求められます。
- 企画当日に書籍販売を行う団体は現金・現物援助制度はご利用できません。
- 外部団体は企画当日の書籍販売を実施できません。

なお、一橋大学生協のご協力のもと、一橋祭前後の期間に生協（西ショップ）にて書籍を販売していただくことができます。生協による書籍販売を希望する場合、9月20日(水)の第1回参加責任者説明会までに生協販売申し込みフォームにてお申し込みください。生協による書籍販売は、現金・現物援助制度と併用することができます。

また、無断で書籍販売などの営利活動を行った場合、保証金の没収や企画中止などの措置をとる場合があります。

## 注意事項

### 参加申し込みについて

- 講演会・学術系発表企画の参加申し込みは本年度も参加団体向け WEB 上にて行います。なお、参加申し込み期間は6月21日(水)から7月7日(金)までとなっております。
- 参加は学内団体（参加責任者が学部生・院生・教職員である団体）が最優先となります。
- 同一団体が企画を複数行うことも可能です。ただし、その際はタイムテーブルや教室数などの関係から優先順位を決めていただきます。なお、参加申し込みフォームは企画の数だけご入力ください。
- 企画の内容や性質によって、参加申し込み後に弊会が企画形態を「屋内企画」や「ステージ企画」へ変更する場合があります。その場合は個別にご案内いたします。
- 企画を実施するのはハードルが高いという方のために「ゼミ展」という企画を用意しております。日頃の活動の成果物を弊会が取りまとめて教室に展示するという企画です。詳細情報やお申し込みは、参加団体向け WEB ([https://ikkyosai.com/participate/54/committee\\_project](https://ikkyosai.com/participate/54/committee_project)) をご覧ください。

### 企画内容・企画準備について

- 迷惑行為防止及びガイドライン遵守に関する誓約書を、9月20日(水)の第1回参加責任者説明会にてご記入いただきます。
- 企画にて使用する配布資料や映像、スライドショー、企画の宣伝ビラなどは、事前に担当（大畑）まで掲載内容をご提出いただきます。これは、企画の内容を把握すること、弊会の定めるガイドラインへの抵触がないかを確認することなどを目的としております。内容によっては修正などをお願いする場合があります。前もって提出あるいは修正をせず、弊会の定めるガイドラインに違反する配布資料や映像、スライドショー、企画の宣伝ビラなどを使用した場合、保証金没収や企画中止などの措置をとる場合があります。
- 施設利用および講師の警備など、準備の都合上、企画書などを提出していただく場合があります。また、講師の警備面について不安なことがありましたら、お気軽に担当（大畑）までご相談ください。
- 企画場所における使用可能電力量には限りがございます。申請に応じて必要な電力量を分配いたしますが、電力の使用については屋内企画窓口（小松・芝辻：[iks54th.indoor@gmail.com](mailto:iks54th.indoor@gmail.com)）の指示に従ってください。



## その他

### 参照ページ

こちらのページ (<https://ikkyosai.com/participate/54/guidance/sympo>) から以下の資料も合わせてご参照ください。

- 備品貸し出し制度について
- 現金・現物援助制度について
- 広報用画像・原稿の提出について
- 広報用看板について

### 今後の予定

	日時	イベント	備考
6月   7月	6月21日(水) ～7月7日(金)	参加申し込み受け付け期間	※参加団体向け WEB 上にて
	6月27日(火) 6月30日(金) 7月3日(月) 7月7日(金)	参加相談会	※希望団体のみ <場所> 全日程 36 教室
	7月31日(月)	広報用原稿・画像提出〆切 広報用看板申請〆切	<提出> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 広報用原稿・画像</li> <li>• 広報用看板申請フォーム（希望団体のみ）</li> </ul>
9月	9月20日(水)	第1回参加責任者説明会 現金・現物援助申請〆切	<配布> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 説明会資料</li> <li>• 企画場所タイムテーブル暫定案</li> <li>• 控室タイムテーブル暫定案</li> <li>• 企画一覧・備品割り当て案</li> </ul> <提出> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 保証金（5,000円）</li> <li>• 参加金（4,000円）</li> <li>• 誓約書（当日に配布）</li> <li>• 企画内容確認用紙（当日に配布）</li> <li>• 現金・現物援助申請フォーム（該当団体のみ）</li> </ul>



			<ul style="list-style-type: none"> <li>生協書籍販売申し込みフォーム（該当団体のみ）</li> </ul>
10月	10月18日(水)	第2回参加責任者説明会 車両入構申請〆切	<p>&lt;配布&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>説明会資料</li> <li>援助引換証（該当団体のみ）</li> </ul> <p>&lt;提出&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>最終確認書</li> <li>当日使用する配布資料や映像、スライドショー、企画の宣伝ビラ（該当団体のみ）</li> <li>営利活動に関する誓約書（該当団体のみ）</li> <li>スポンサー導入に関する誓約書（該当団体のみ）</li> <li>車両入構申請フォーム（該当団体のみ）</li> </ul>
11月	11月23日(木)	一橋祭準備日	
	11月24日(金) ～11月26日(日)	一橋祭当日	
	11月26日(日)	一橋祭最終日	
	11月27日(月)	一橋祭翌日（授業日）	
1月	2024年1月以降	保証金返却	

講演会・学術系発表企画窓口  
 大畑 徹平（おおはた・てっぺい）  
 E-mail : [iks54th.sympto@gmail.com](mailto:iks54th.sympto@gmail.com)